

古いOSをサイバー防衛

アドソル日進 独自技術で通信中継

【名古屋】システム開発技術を使った中継システムを開発したアドソル日進は6月、サポートが終了した「ウィンドウズXP」などの基本ソフト(OS)をサイバー攻撃から守るシステムを販売する。独

「名古屋」システム開 自技術を使った中継シス 立ったことに対応する。 発のアドソル日進は6 テムを通して安全に通信 新たに投入するシステ ム、サポートが終了した できるようにする。世界 ムは「セキユア・レスキ ュー」。新たなパソコン 「ウィンドウズXP」な で被害が出た5月の大規 模サイバー攻撃で、古い にXPなど旧OSを移 どの基本ソフト(OS) 模サイバー攻撃で、古い にXPなど旧OSを移 のサイバー攻撃から守る OSを使い続けた事業者 し、同じパソコンにオー プンソースのOS「リナ ックス」を使った中継ボ ー。XP上で動かす業務 イルス)を使った世界同 イントを2カ所設ける。 システムが、新OSにう 時に発生したサイバー攻 社内ネットワークとの通 まく移管できない事例が 撃は、「ウィンドウズ」 信を中継ポイントを紹介 多いたため。例えば、営 の欠陥を悪用したものだ てすることで安全性を高 業現場で長年使っていた った。世界中で同OSな める仕組みだ。販売価格 見積もり作成システムが どを搭載するコンピュー はパソコンも含めて50万 新OSに移せないため、 ター約20万台が被害を受 円程度と想定している。 現場の混乱を避けるた けたとされる。サポート XPは2014年に米 め、旧OSの入ったパソ ンを終了したが、なお全 ンを使い続ける事例な が終了していたOSを使 どのがあるという。 どがあるという。 い続けながら、対策をし ておらず、被害を受ける ケースが目立った。

で利用されているとされ

5月にあったランサム

ウェア(身代金要求型ウ